

執筆者・著者	論文名等	掲載誌等	発 行	発行年	備 考
赤岩(大川) 操	斎宮跡	『日本考古学年報48(1995年版)』	日本考古学協会	平成9年(1997)	
上村 安生	各地域の土師器生産と土師器焼成遺構・東海 －三重県を中心として－	『古代の土師器生産と焼成遺構』	窯跡研究会 真陽社	平成9年(1997)	
宇河 雅之	伊勢国府の方格地割 －その存在の可能性と意義－	『研究紀要』6	三重県埋蔵文化財セン ター	平成9年(1997)	
榎村 寛之	道と蔵 文献より見た斎宮の構造についての覚 書2	『斎宮歴史博物館研究紀要』6	斎宮歴史博物館	平成9年(1997)	
大川 勝宏	光仁・桓武朝の斎宮 －方格地割形成にみる斎宮の変革－	『古代文化』49－11	古代学協会	平成9年(1997)	
駒田 利治 上村 安生 大川 操	斎宮跡調査の成果と課題	『日本考古学協会 第63回総合研究発表要旨』	日本考古学協会	平成9年(1997)	
杉谷 政樹	古代官道と斎宮	『研究紀要』6	三重県埋蔵文化財セン ター	平成9年(1997)	
所 功	斎宮年中行事の復原試案	『産大法学』30－3・4		平成9年(1997)	
フランシーヌ・エラ イユ	十一世紀の朝廷と伊勢神宮の紛争	『貴族たち、官僚たち －日本古代史断章』 (同著)	平凡社	平成9年(1997)	
吉水 康夫	斎宮跡	『空から見た古代遺跡と条里』 (条里制研究会編)	大明堂	平成9年(1997)	
塩谷 千恵子	田中貴子著『聖なる女 －斎宮・女神・中将姫 －』	『昭和女子大学女性文化研究所紀要』20		平成9年(1997)	
島津 忠夫	古典への傾斜 －『斎宮志』を中心に	『短歌』第38巻第10号(通巻500号)	角川書店	平成9年(1997)	(特集・山中智恵子の世界)
所 京子	和歌にみる伊勢斎王の群行	『神道史研究』第46巻第1号	神道史学会	平成9年(1997)	『斎王の歴史と文学』 国書刊行会 平成12年(2000)所収
義江 明子	榎村寛之『律令天皇制祭祀の研究』(書評)	『歴史学研究』700		平成9年(1997)	